

組織目標管理シート

年度	令和8年度		(参考) 関連する総合計画に おける政策指標		作成日	R8.5.18
組織名(部)	人事委員会事務局	組織名 (準部・課・機関名)			評価日	

○:達成、△:一部未達成、×:未達

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R8目標	R8結果	取組名称(事業名)	概要			
1	社会情勢の変化や高度・複雑化する市民ニーズに対応できる本市にとって有為な人材を確保するため、市職員として働く魅力を効果的に発信するとともに、適切な採用試験を実施します。	行財1-2-①	採用説明会(3月)の参加者数	過去3か年の 平均値(396人) 以上		積極的な採用活動 採用試験方法・採用活動に関する研究	・新職員採用サイトの内容更新による情報発信強化や、技術職の確保に向けた取組など、積極的な採用活動を実施します。 ・効果的な試験方法及び採用活動に関する研究を進めます。			
2	社会一般の情勢に適応した適正な勤務条件を確保するとともに、職員の成長と組織パフォーマンスの向上を図る人事行政の実現に向けて、調査・研究に取り組み、任命権者に必要な報告・勧告を行います。		経済社会情勢と地域の実態を踏まえた適切な報告・勧告の実施	実施		民間給与実態調査 職員給与実態調査 人事委員会勧告・報告 人事・給与制度に関する研究	・民間及び職員の給与等勤務条件の精緻な比較検討を行います。 ・具体的でわかりやすい実効性のある、報告及び勧告書を作成します。 ・職務や職責を適切に反映した給与制度の実現に向けた研究を進めます。			
3	市役所内で働き方改革が進められる中、全ての職場で良好な勤務環境が確保されるよう労働基準監督機関としての権限を適切に行使します。		事業場調査の実施等適切な権限の行使	適切な権限の行使		事業場調査	・人事委員会が職権を行使する事業場の法適用状況などを調査し、良好な勤務環境に繋がられるよう必要に応じて指導を行います。			
4	事務局職員にとって働きやすい職場環境の構築やワークライフバランス実現のため、業務の計画的実施や効率化に努めます。		業務改善の実施	改善		業務へのデジタル技術等の活用 ワークライフバランスの実現	・作業量が多く手間のかかる業務について、デジタル技術やアウトソーシング等を活用し効率化を図ります。 ・業務の進捗管理など勤務時間を意識した働き方となるよう取組を進めます。			
5	組織パフォーマンスの向上を図るため、事務局職員の人材育成を推進します。		人材育成に向けた取組の実施	実施		OJTの推進 局内研修の実施 外部研修への参加 自己研鑽	・業務知識の習得を図るため、事務局内で研修を実施します。 ・外部研修等受講者による内部共有を図ります。			